



一人乗り EV ベース RoboCar® MV2 レンタル開始

— 自動運転・遠隔操縦・移動ロボットなどの研究開発が車両資産を持たずに可能に —

株式会社 ZMP (東京都文京区、代表取締役社長: 谷口恒、以下 ZMP) は、一人乗り EV ベースの自動運転技術開発プラットフォーム RoboCar® MV2 のレンタル提供を、企業および研究機関向けに開始いたします。レンタル費用は、1 か月 100 万円 (税別) 本日より受注を受け付けいたします。

RoboCar MV2 は、トヨタ車体製超小型電気自動車「コムス」をベースに、ZMP オリジナル制御コントローラ、自動操舵システム、自動ブレーキシステムを搭載し、コンピュータにより、ステアリング、アクセル、ブレーキを制御可能とした実験用の超小型電気自動車です。

車速やステアリング角度などの車両状態、搭載されている各種センサの状態などを可視化する 13 インチタブレットを搭載し、コンピュータ制御状態 (プログラムモード) と手動運転状態 (マニュアルモード) を識別可能なインジケータをダッシュボードに装備、また、開発用 PC やセンサ類

などの精密機器を格納可能なデリバリーボックスを標準で備えました。ソフトウェア面では、車速やブレーキ、ハンドル操作などを制御可能なライブラリが用意されているため、ユーザーは障害物回避や自動運転、遠隔操縦などのアプリケーションの研究開発をスムーズに行うことが可能です。

この度のレンタル提供開始により、自動車メーカ、部品メーカはもとより、通信・インフラ、インターネットサービス、自治体など、更に多くの業界、研究機関の参加を可能とし、新たな市場の創造に繋がることを期待しています。



RoboCar MV2

RoboCar® MV2

<http://www.zmp.co.jp/products/robocar-mv>



コントロールパネル (13 インチタブレット)

タブレットをダッシュボード横に設置
容易に車両内部状態、簡易的な操作が可能



デリバリーボックス装備

車両後部に実験装置を搭載可能な
デリバリーボックスを標準装備



【主な用途】

- ・高齢者の移動手段、近距離移動車両の研究開発に
- ・運転支援技術・予防安全技術の研究開発に
- ・自社製品・技術の実車での評価に
- ・クルマとITを連携させたサービスやアプリケーションの実験に

【価格】

RoboCar MV2 レンタル 1か月 100 万円(税別)

【主な仕様】

乗車定員	1 名
積載重量	約 30[kg]
寸法	約 2.4×1.1×1.5[m] (デリバリーボックス内部寸法 590x875x965[mm])
車両重量	約 410[kg]
最高速度	60[km/h]
充電器	プラグイン充電/AC 100[V]
充電走行距離	約 50[km]
標準充電時間	約 6 時間
通信規格	CAN

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部

TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RoboCar® 1/10 RoboCar® MV2 RoboCar® MiniVan CarriRo® CarriRo® Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020 年の無人タクシー実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017 年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。